

た び す み ほ 焚き火の炭で木を彫ってスプーンを作る 「チャコールディギング」

2024
12/8
(日) 13:00-16:00

チャコールディギングとは？
焼けた炭を使い木に穴を彫る北米先住民技術です。
当日は、木の枝からスプーンの形をナイフで削り出したのち、焼けた炭でスプーンのくぼみを彫ります。できたスプーンでおいしいおやつを食べましょう。



主催 公益財団法人国際文化フォーラム
後援 日置市教育委員会 / 協賛 吹上ライオンズクラブ / 協力 伊作地区公民館

対象 小1～高校生（保護者も可）
計30名 / 参加費 無料
会場 日置市伊作地区公民館
(鹿児島県日置市吹上町中原 2568)



モリトクラシト・メカニクス

は、裏山や川で手に入る草木や竹や石などの自然素材を工具を使って加工し、新たな「道具」を作ることで算数や数学、理科や物理といった教科の内容を楽しい体験として習得するプログラムです。この一連を通して、暮らしに必要なものを自ら作り出せるタフなお子さんへの成長をお手伝いします。

講師 テンダーさん / ダイナミックラボ



鹿児島県日置市吹上町在住。
石器時代の古い技から鉄を使った機械設計まで、たくさんの技術の中からちょうどいいものを選ぶ練習をしています。ちょうどいい技はお金もかからず、自然を壊さず、誰にも嫌な思いをさせずに問題を解決できると考えています。



「焚き火の炭で木を彫ってスプーンを作る」について

<https://www.tjf.or.jp/information/17173>

詳細・お申し込みはこちら



もしくは「焚き火の炭で木を彫ってスプーンを作る」で検索

持ち物

- ・ナイフ（用意できる場合）
- ・軍手
- ・火の粉で穴の空いてもいい服
- ・折りたたみ椅子や敷物（必要があれば）

※ 持ち物の追加や変更もあり得ますので、詳しくはウェブをご確認ください

※ ナイフや火の扱いに不安がある場合は、保護者の方のサポートをお願いします。

持ち物！
ナイフ



当日は
ナイフの貸し出しもありますが、できれば自分のナイフを用意して、良い使い方＆悪い使い方、そして研ぎ方を身につけることをお勧めします！



公益財団法人 国際文化フォーラム (TJF)

講談社を中心とする民間企業7社によって1987年に東京で設立されました。



「多様な背景をもつ人たちとともにすべての人がより自由に、より対等に生きられる世界を創り未来につないでいく」ことをビジョンに掲げ、小中高校生など若い人たちが体験を通して学ぶ場づくりを行なっています。

2023年から日置市の学校や公共施設でもプログラムを展開しています。 <https://www.tjf.or.jp/>

教育関係者のみなさまへ

モリトクラシト・メカニクスは、子どもたちが「学校のソト」で次のような経験をする場としてご利用いただけます。

- ・ 学校で学んだ知識を、「自分の暮らしに深く関係しているもの」「人生を助けてくれる知恵」として学びなおす
- ・ 五感をつかい、リアリティをともなった探究をする
- ・ ものごとの構造と連鎖を捉え、本質的な解決を見出す
- ・ 領域で隔てず、統合的に学ぶ

モリトクラシト・メカニクス これまでに実施した講座

2024

8/19



【第1回】

東南アジアの楽器
「竹のコリトン」を作る

9/28



【第2回】

手と木の棒で火を起こす

10/20



【第3回】

草から縄をなつて
アシナカ草履を編む

これからの予定

12/8



【第4回】

焚き火の炭で木を彫って
スプーンを作る

2025

(日程と内容は
変更の可能性があります)

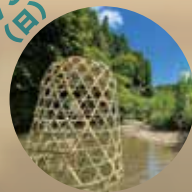
2/24
(月曜)



【第5回】

ハサミで鉄を切って
ハンマーで叩いて鈴を作る

3/30
(日)



【第6回】

竹を割って
巨大なドームを作る